

平成28年「宿泊施設実態調査」の結果について

	H28年	H27年	増減数	対前年比
宿泊施設軒数	1,823 軒	1,664 軒	+ 159 軒	109.6%
客室数	42,695 室	41,037 室	+ 1,658 室	104.0%
収容人数	111,982 人	107,190 人	+ 4,792 人	104.5%

1 調査の概要

(目的)

沖縄県内の宿泊施設数、客室数、収容人数を宿泊施設の種類別に把握し、今後の観光客受入体制の整備に資するとともに、観光行政の基礎資料とすることを目的とする。

(調査の方法)

沖縄県内各市町村から、平成28年12月31日時点における各市町村所在の宿泊施設について、宿泊施設ごとの客室数、収容人数等のデータの提供を受け集計した。

ただし、風俗営業等の規制及び業務の適性化等に関する法律第2条6項4号に該当する施設(モーテル、ラブホテル等)及び民泊施設は除く。

※宿泊施設の区分については、次ページ参照

2 調査結果の概要

各合計数を前年調査結果と比較すると、軒数はプラス159軒(対前年比109.6%)、客室数はプラス1,658室(対前年比104.0%)、収容人数はプラス4,792人(対前年比104.5%)となり、軒数、客室数、収容人数合計ともに、平成14年以降15年連続で過去最高となった。

平成28年宿泊施設 軒数・客室数・収容人数

平成28年12月31日現在

平成28年	軒 数		客室数		収容人数	
	(軒)	対前年比 (%)	(室)	対前年比 (%)	(人)	対前年比 (%)
ホテル・旅館	398	109.9%	33,807	103.5%	85,740	104.0%
大規模 (収容人数300人以上)	88	103.5%	20,755	103.0%	57,772	102.9%
中規模 (収容人数299~100人)	118	106.3%	9,517	104.9%	20,540	106.2%
小規模 (収容人数100人未満)	192	115.7%	3,535	103.1%	7,428	106.9%
民宿等	1,389	109.7%	8,441	105.5%	23,542	107.0%
団体経営施設・ユースホステル	36	100.0%	447	114.9%	2,700	98.1%
合 計	1,823	109.6%	42,695	104.0%	111,982	104.5%

※1 ホテル・旅館=リゾートホテル、ビジネス・宿泊特化型ホテル、シティーホテル、旅館

※2 民宿等=民宿、ペンション・貸別荘、ドミトリー・ゲストハウス、ウィークリーマンション

※3 平成28年1月1日~平成28年12月31日の期間に新規開業・廃業した施設のほか、新たに宿泊施設の営業・廃業の実態が確認された施設も含む。

＜宿泊種別の区分＞

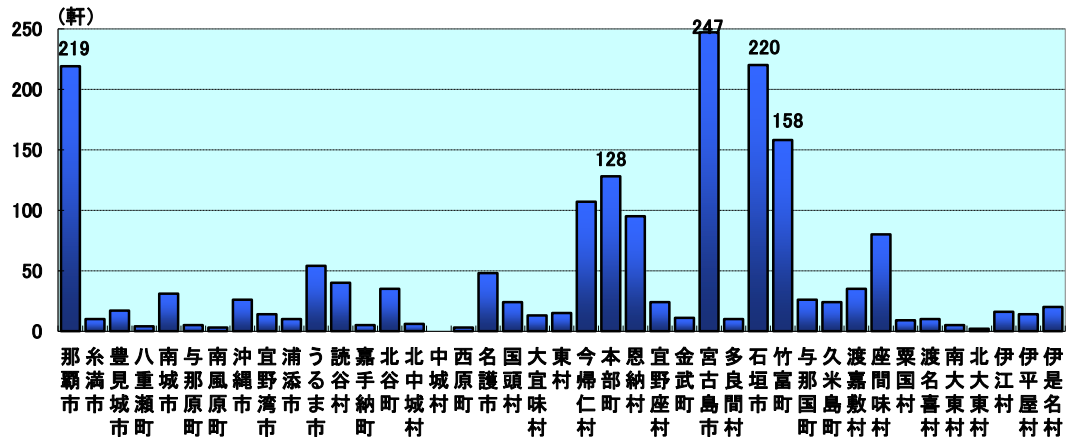
種 別	定 義
リゾートホテル	各室にバス・トイレ等を備えた洋室が主体の施設。レストランや結婚式会場等の付帯施設を備えたレジャー型ホテル。主に本島中北部地域、離島地域に立地し上記機能を備えたホテル。
ビジネス・宿泊特化型ホテル	各室にバス・トイレ等を備えた洋室が主体の施設。宿泊機能を中心としたタイプのホテル。
シティーホテル	各室にバス・トイレ等を備えた洋室が主体の施設。宿泊機能のほかレストランや結婚式会場、宴会場等の付帯施設を備えた多機能・都市型ホテル。
旅館	和室が主体の比較的規模の大きな施設。民宿等との区別が困難な場合は、当該施設の名称等で区別する。
民宿	バス・トイレが共用となっている和室が主体の比較的規模が小さい施設。旅館等との区別が困難な場合は、当該施設名称等で区別する。
ペンション・貸別荘	洋室が主体の比較的規模が小さい施設。ホテル等との区別が困難な場合は、当該施設の名称等で区別する。プチホテル、貸別荘などの名称で観光客が宿泊しているものも含める。
ドミトリー・ゲストハウス	多人数で供用する宿泊室があり、低料金で宿泊できる簡易宿所。個室を併設している場合も含める。
ウィークリーマンション	寝具が完備され、短期で貸すマンション・アパート
団体経営施設	財団法人等が経営する公共宿泊施設
ユースホステル	(財)日本ユースホステル協会加盟施設等

※ H26年調査より、ホテルを「リゾート」「ビジネス・宿泊特化型」「シティー」の種別に分けて調査を実施

※ 区分しがたい場合は、営業実態、名称等により市町村が判断

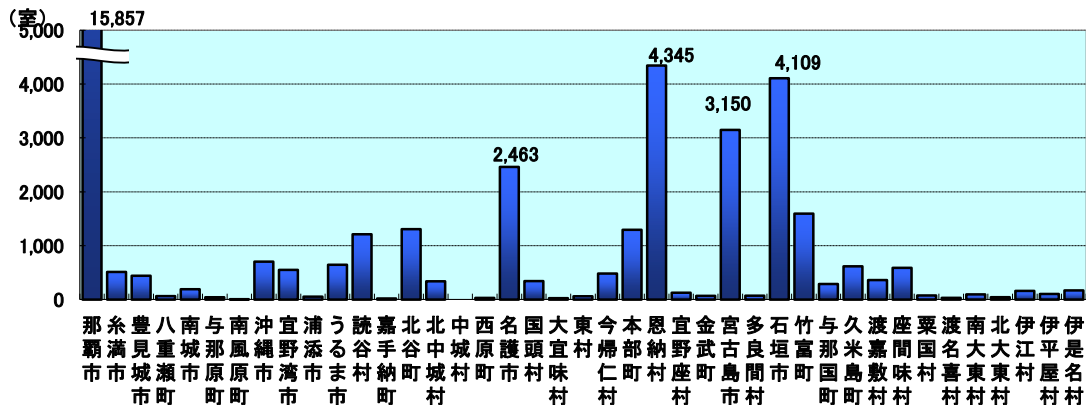
3 市町村別結果の概要

3-1 市町村別宿泊施設の「軒数」



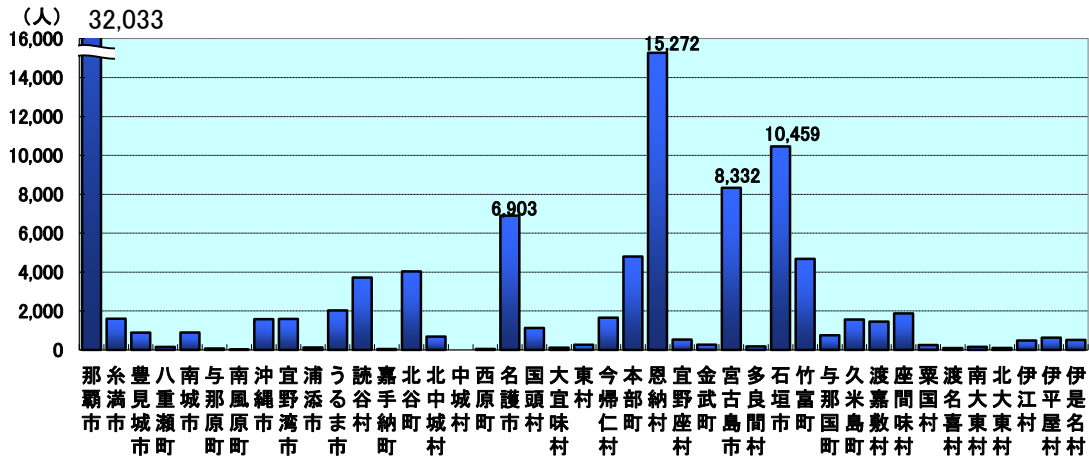
宿泊施設数は宮古島市が247軒と最も多く、次いで石垣市220軒、那覇市219軒の順となっている。

3-2 市町村別宿泊施設の「客室数」



那覇市は宿泊施設数が県内3番目であるが、大規模施設が多く所在していることから、客室数は15,857室と最も多くなっており、次いで恩納村の4,345室、石垣市の4,109室の順となっている。

3-3 市町村別宿泊施設の「収容人数」



那覇市は宿泊施設数が県内3番目であるが、大規模施設が多く所在していることから、収容人数は32,033人と最も多くなっており、次いで恩納村の15,272人、石垣市の10,459人の順となっている。

4 宿泊施設種別の概要

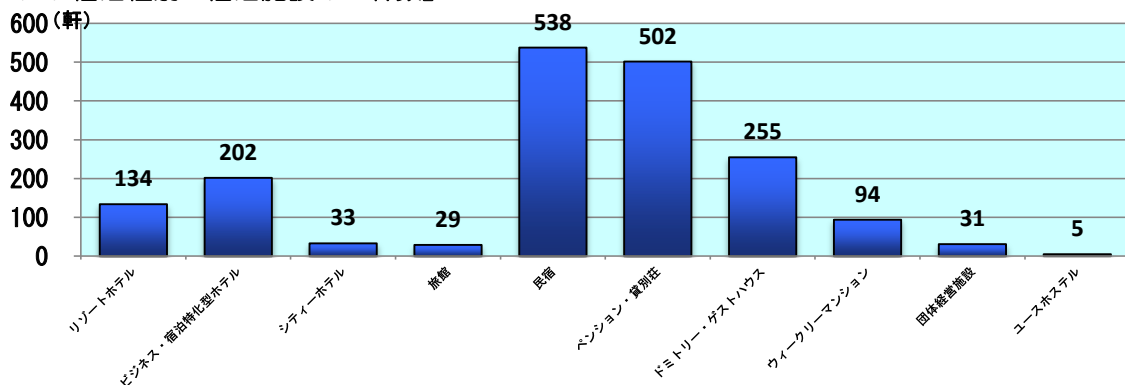
宿泊施設を種別でみると、「ホテル・旅館」及び「民宿等」の全ての種別において件数・客室数・収容人数ともに増加した。

平成28年宿泊施設種別 軒数・客室数・収容人数

平成28年12月31日現在

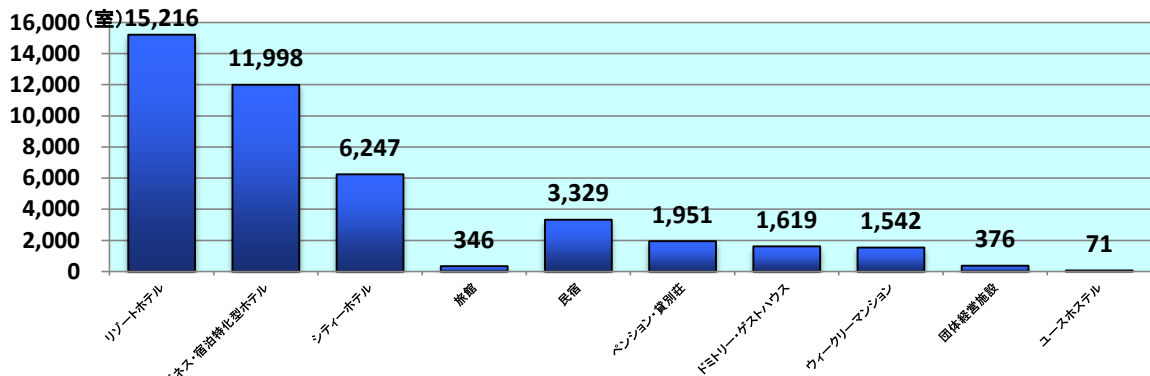
平成28年	軒数		客室数		収容人数	
	(軒)	対前年比 (%)	(室)	対前年比 (%)	(人)	対前年比 (%)
ホテル・旅館	398	109.9%	33,807	103.5%	85,740	104.0%
リゾートホテル	134	114.5%	15,216	102.7%	48,076	102.9%
ビジネス・宿泊特化型ホテル	202	105.8%	11,998	103.3%	22,387	105.8%
シティーホテル	33	106.5%	6,247	105.1%	14,447	103.7%
旅館	29	126.1%	346	124.9%	830	128.5%
民宿等	1,389	109.7%	8,441	105.5%	23,542	107.0%
民宿	538	110.2%	3,329	102.7%	8,853	102.3%
ペンション・貸別荘	502	114.9%	1,951	105.1%	7,105	111.6%
ドミトリー・ゲストハウス	255	102.4%	1,619	111.3%	4,506	108.3%
ウィークリーマンション	94	102.2%	1,542	106.4%	3,078	109.1%
団体経営施設	31	100.0%	376	118.2%	2,407	98.4%
ユースホステル	5	100.0%	71	100.0%	293	96.1%
合計	1,823	109.6%	42,695	104.0%	111,982	104.5%

4-1 宿泊種別 宿泊施設の「軒数」



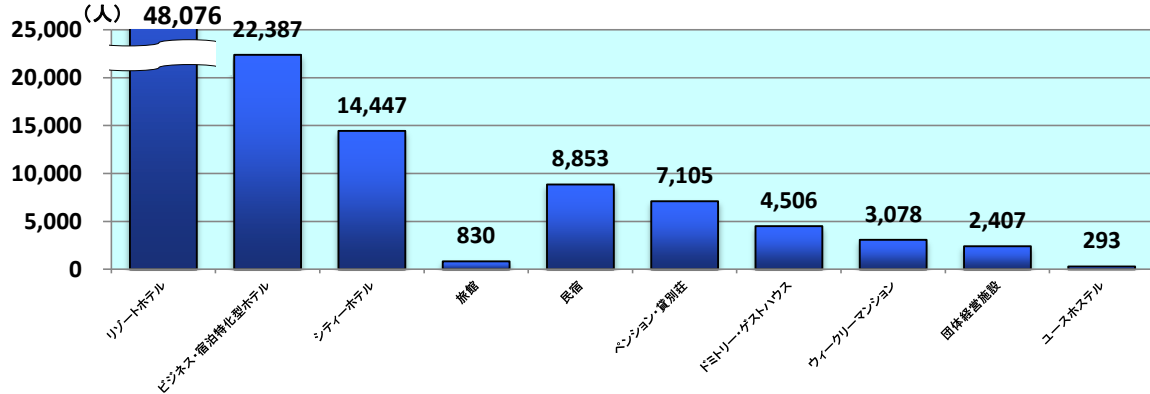
宿泊施設数は、「民宿」が538軒と最も多く、次いで「ペンション・貸別荘」が502軒、「ドミトリー・ゲストハウス」が255軒となっている。

4-2 宿泊種別 宿泊施設の「客室数」



客室数については、「リゾートホテル」(15,216室)、「ビジネス・宿泊特化型ホテル」(11,998室)、「シティーホテル」(6,247室)の順となっている。

4-3 宿泊種別 宿泊施設の「収容人数」



収容人数については、「リゾートホテル」が48,076人と最も多く、2番目に多い「ビジネス・宿泊特化型ホテル」の2倍以上の収容人数となっている。

5 宿泊施設等の推移

